

第61回 下川杯

さんのへ 議会だより

交剣知愛

下川杯の伝統 少年剣士に「真の礼」を育み続ける！

第168号

平成28年5月24日発行
青森県三戸町議会

議員改選 14議員の顔ぶれ	2
平成28年度予算の編成方針	4
平成28年度予算を審議	6
パークゴルフ場と町民プール設置条例制定 ...	8
4議員が一般質問	10

議会さらなる進化へ—— 活動スタート!

3月22日、改選後初となる第465回定例会を開き、議長、副議長を選出したほか、議会運営委員や各常任委員等が決まり、議会は新体制で動き出しました。



議長



【建設農林常任委員会】
委員長 北岡 敦
副委員長 佐々木 和志
委員 船場 栄
同 中村 喜正

【民生商工常任委員会】
委員長 澤田 道憲
副委員長 大向 信市
委員 和田 忠
同 山口 菊男
同 澤田 恵

【総務文教常任委員会】
委員長 船場 清治
副委員長 大平 憲男
委員 久慈 聡
同 工藤 範光
同 坂本 勝克

【議会運営委員会】
委員長 山口 菊男
副委員長 大向 信市
委員 大平 憲男
同 工藤 範光
同 澤田 道憲
同 坂本 勝克

議員 改選

4年間の

開かれた 議会

熱い思いを抱いた

14議員の顔ぶれを紹介します



ふなば きよじ
船場 清治



きたむき あつし
北向 敦



やまぐち きくお
山口 菊男



さかもと かつよし
坂本 勝克



ささき かずし
佐々木 和志

副議長



さわだ みちのり
澤田 道憲



くどう のりみつ
工藤 範光

【図書運営委員会】

委員長 大向 信市
委員 久慈 聡

同 船場 栄
同 大平 憲男
同 和田 忠

【広報編集委員会】

委員長 船場 清治
副委員長 北向 敦
委員 澤田 道憲

同 山口 菊男
同 佐々木 和志
同 澤田 恵

【議会選出監査委員】

工藤 範光

一部事務組合議会議員

【三戸地区環境整備事務組合】

久慈 聡 船場 栄
大向 信市 澤田 道憲
北向 敦 坂本 勝克

【八戸広域市町村圏事務組合】

山口 菊男

【田子高原広域事務組合】

船場 清治 澤田 恵

まち「さんのへ」に

平成28年度の事業ピックアップ

移住者住居確保事業



1700万円

12ひき目のねこになろう。

子ども医療費無料化



2260万円

町道改良舗装工事



5344万円

青年就農給付金



4125万円

中央公民館外壁改修工事



1559万円

消防ポンプ自動車購入



1952万円

第465回定例会を平成28年3月22日から29日にかけて開き、条例の一部改正や補正予算など19件について審議し、すべて可決しました。

また、平成28年度予算については、全議員による予算特別委員会（坂本勝克委員長）を設置して審査し、一般会計をはじめ8会計すべて認定しました。

予算概要

町の基本的な行政運営に必要な経費が計上されている一般会計の当初予算は、昨年度と比べて2億9445万円の減額となりました。

主な要因として、前年度実施した町民プール（予算額2億5091万円）やパークゴルフ場（予算額1億3219万円）整備のほか、災害時の非常用電源確保のための太陽光発電設備の設置（予算額7874万円）が完了したことが挙げられます。

今年度は、移住・定住促進に向けた全庁を挙げての取り組みを重点項目とし、町民が住み続けたいと思えるまちづくりを目指した予算編成となっています。

（予算特別委員会での審議については、6～7ページに掲載）

予算の編成方針

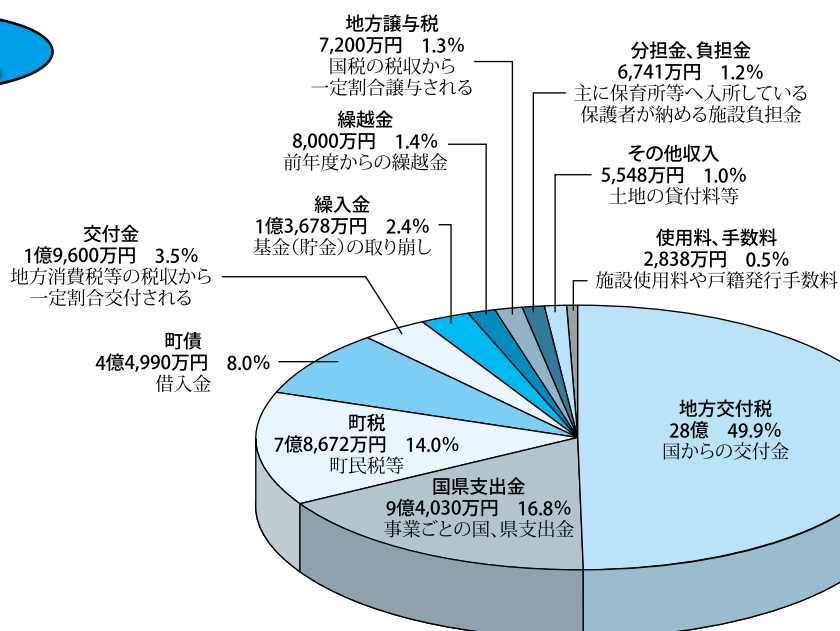
平成28年度
予算決まる

住み続けたい

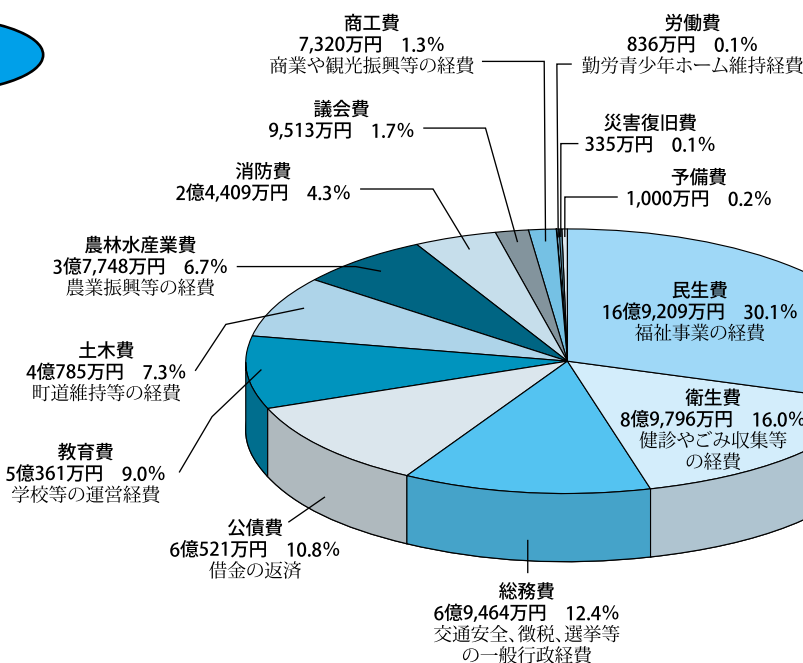
平成28年度一般会計予算の内訳

当初予算額計 **56億1,297万円**

収入



支出



ズバリ! チェックします

活発な議論を展開

主な質疑

一般会計

地域おこし協力隊員の募集状況は

山口委員

地域おこし協力隊の現状と空き家対策の計画は。

まちづくり推進課長

地域おこし協力隊員は、現在募集中である。

空き家の土地を活用して、移住促進につなげたい。

集会所の設備改修に補助を

澤田(道)委員

各町内会の集会所が老朽化している。改修費用は補助の対象となるか。

まちづくり推進課長

新築工事は上限600万円、改修は上限100万円を補助する。28年度は、細谷集会所(梅内)のトイレを改修する予定。

市街地の道路整備を

山口委員

農村部の整備に充てられる中山間地域直接支払交付金を、市街地の道路整備に使うことはできないか。

農林課長

中山間直接支払交付金は、急傾斜地の農地が対象となるため、市街地などの平坦な地域は該当しない。



道路整備工事のようす

市街地の道路は、他の制度を活用して整備することとなる。

山口委員

関根1号線の改良工事は。

建設課長

用地交渉が進んでいないため、引き続き交渉を進め、成した時に工事を行う。

給食を無料化に

大向委員

学校の給食を無料にできるか。

友田教育長

給食費無料化の実施は考えていない。

竹原町長

低所得世帯等に対して、無料としている場合もあるが、全てを無料化することは考えていない。



城山公園史跡に向けて調査中

文化財の管理と現状は

澤田(道)委員

文化財保護費をどのように使うのか説明を。

教育委員会事務局長

関根の松の管理や三戸城趾全体の地形測量に充てる。

佐々木委員

教育と観光の両面からみて、城山の史跡公園への整備を急ぐべきでは。

友田教育長

学術的な調査や解説板の整備などが必要になる。史跡と歴史公園に向けた取り組みを並行して徐々に進める。

会計別予算額

会 計 名		予算額	対前年度伸び率
一 般 会 計		56億1297万円	△ 5.0%
特 別 会 計	学校給食共同調理場	4181万円	△ 1.6%
	簡易水道事業	5246万円	13.7%
	下水道事業	2億9647万円	13.5%
	後期高齢者医療	1億1652万円	0.8%
	介護保険	18億6345万円	△ 2.5%
	国民健康保険事業	18億6792万円	△ 2.4%
	三戸中央病院事業	収益的收入 18億193万円 収益的支出 18億132万円	0.4% 1.8%

町民プールの 管理体制は

佐々木委員
プール監視業務委託料の
内容は。

教育委員会事務局長
期間は6月15日から9月
10日までで、監視や清掃な
どを含め、2〜4名の監視
体制で、警備業法の資格を
持つ業者で行う。

下水道事業会計

下水道事業の 方向性は

山口委員

下水道事業の必要性は。

建設課長

現在、約1000世帯が
接続できるよう工事済み
で、加入率は約33・2%で
ある。

下水道を整備すること
で、公共用水域と自然環境
を守ることができる。今後
も加入向上への取り組みを
進める。



下水道工事のようす

後期高齢者医療会計

保険料の納入状況は

大向委員

年金からの保険料の天引
きや未納者への対応など、
町に不安材料はないか。

健康推進課長

90%以上の収納率であ
り、医療保険として、町民
から理解をいただいている
ものと考えている。

反対討論

大向委員

会計自体は適正に行われ
ているが、国保税などから
の支援金や市町村の負担が
大きい制度であるため、賛
成できない。

賛成討論

澤田（道）委員

被保険者が医療サービ
スを安心して受けるため、必
要な予算を措置し、適正に
事務を進めており、賛成。

賛成多数により、可決
（賛成12、反対1）

介護保険会計

高い保険料 今後の対策は

大向委員

県内で最高額の保険料と
なっていることに對し、ど
ういう対策をとるか。

健康推進課長

介護予防研修会を開催す
るなど対策を行う。



いきいき百歳体操のようす

国民健康保険事業会計

国保税の軽減策は

大向委員

国保税の滞納者への対応
策は。

住民福祉課長

窓口において相談を受
け、短期保険証や資格証明
書の発行をしている。

反対討論

大向委員

介護保険料や後期高齢者
支援金など会計の負担が増
え、国保税を納める側も大
きな負担となっている。
町の軽減策が図られてい
ないため、反対である。

賛成討論

船場（清）委員

子どもから高齢者までの
医療と健康維持増進事業に
必要な予算が適正に計上さ
れているため賛成する。

賛成多数により、可決
（賛成12、反対1）

◆さんのへパークゴルフ場 今秋オープンに向け使用料が決定



整備が進むパークゴルフ場

議案と質疑

さんのへパークゴルフ場
設置条例の制定

・スポーツ振興、健康増進、交流促進に向け、道の駅北側にさんのへパークゴルフ場を設置する。

〔使用料金〕

- ・小中学生 …………… 100円
 - ・一般 …………… 400円
 - ・回数券(12回分) 4,000円
 - ・シーズン券 … 10,000円
- ※その他、空きスペースへの売店設置1㎡300円など。

質疑

急斜面のコース

高齢者もできるか

大向議員

場内をみると、かなりの

急勾配になっており、高齢な方がはたして利用できるのか、という不安がある。

パークゴルフという競技自体についても含めて、町から町民に強くPRを。

竹原町長

平坦なコースと難易度の高いコースの両方を設定しており、初心者から高度な技術を持った方まで十分楽しめる施設となる。
オープンに向けて大いにPRをしていきたい。

通年で売店を

出店できるか

船場(清)議員

シーズン通して売店を出店することができるか。

教育委員会事務局長

他のパークゴルフ場をみ



パークゴルフ場管理棟

ると、大会があるときに一時的に出店するのが一般的。売店は臨時的な出店と考えている。

事故を防ぐため

注意書きを

山口議員

プレーしている際に、クラブや飛んできたボールによるケガが予想される。注意書き等、十分に配慮していただきたい。

教育委員会事務局長

細かい使用上の安全に関しては、場内に利用者心得などを掲示し、また管理人にも安全への配慮を促していきたい。

過疎地域自立促進事業
基金条例の制定

・過疎地域自立促進計画におけるソフト事業の経費に充てるための基金を設置し、平成28年度は3500万円を積み立てる。

質疑

過疎自立計画

今後の方向性は

佐々木議員

過疎計画におけるソフト事業として、平成28年度はどのような事業を実施していくのか。

総務課長

今後想定している事業として、移住定住の促進、医療費の助成、高齢者への在宅支援、町営住宅の解体、町内の看板の整備等を考えている。

三戸町民プール設置条例

賛成多数で可決

三戸町民プール
設置条例の制定

・小中一貫三戸学園の西側に町民プールを設置する。

【使用料金】

- ・小学生 50円
- ・中学生 100円
- ・高校生 150円
- ・一 般 200円

※学校の授業等により利用する際は無料となる。

質疑

学校プールであり

無料ですべき

佐々木議員

夏休み期間の子どもの利用は有料になるとのこと。

この施設は、過疎債を活用するために便宜上、学校施設から社会教育施設に切り替えたもので、いわば学校のプールを町民に開放す



完成した町民プール

るもの。

斗川小学校児童が夏休み
に斗川小プールを無料で利
用できることと同様に、こ
の施設も児童の使用料を常
時無料にすべき。

教育委員会事務局長

このプールは社会体育施設として運営していくもので、かつて城山にあった町民プール、近隣では名川にあるB & Gプールと同様の形態になる。
当面、授業以外は有料で運営していく。

討論

反対・佐々木議員

社会体育施設となったのは、行政の都合である。
名称が町民プールであっても、これは学校のプールであり、小中学生から使用料を取るべきではない。

賛成・山口議員

この施設は町民プールであり、使用料を徴収すべきだが、今後検討する点であると思われる。

子どもたちが待望している施設であり、円滑な運営のために賛成する。

賛成多数により可決

(賛成8、反対5)

地方公務員法の改正

による条例の整備
(人事評価の導入など)

・町職員に対して能力や実績に基づく人事評価を導入し、昇級や勤勉手当の支給等に反映するように改める。

質疑

同じ仲間を適正に 評価できるか

佐々木議員

同じ職場の者が評価するのでは、仲間意識により私情を挟む恐れがある。

それを防ぐために、外部の方が評価する方法をとることはできないか。

総務課長

直属の上司、またその上の上司が評価する二重チェックの制度になっている。

今後、適正な評価を行えるよう評価する者の研修を実施する。

外部の方による評価は考えていない。

事故を起こしたら 評価が下がる？

坂本議員

職員が事故を起こした場合、それについて人事評価の対象になるのか。

総務課長

事故等の場合は、この条例とは別に、ボート等の減額等を内容とした懲戒処分等の規定があり、それに照らし決定することとなる。

平成27年度一般会計

補正予算

6132万円の減

(主なもの)

・太陽光発電設備、公用車更新事業

2746万円の減

・情報セキュリティ強化委託料 3672万円の増

・青森県議会選挙、県知事選挙費 275万円の減

・三戸中央病院会計への繰出金 2000万円の増

・町道パイパス府金線整備費 569万円の減

その他の議案

・三戸町行政不服審査会条例の制定

・任期付職員の採用に関する条例の制定

・三戸町農業委員の定数等に関する条例の制定

(農業委員定数14人のほか、農地利用最適化推進委員の定数を12人とする。)

・固定資産評価審査委員会条例の改正

・非常勤特別職の報酬条例の改正

(防災危機管理専門員の報酬月額を増額。20万円から22万8千円に。)

・町税条例の改正

(町税を納付できない場合の徴収猶予に関する改正)

・保育の必要性の認定に関する条例の改正

・道路占用料条例の改正

・職員の勤務時間、休暇に関する条例の改正

一般質問



第465回定例会における一般質問に議員4人が登壇し、町の施策について質問しました。
(町ホームページ内で動画配信しています。ぜひご覧ください。)

大向 信市



町議のQ&A

町営住宅の整備を進めて

竹原 町長

老朽化を抑制し、長寿命化を図る

Q

三戸町の環境整備について、どのように考え計画をしているのか。

A

竹原町長

① 平成28年度の町営住宅整備計画の予定は。

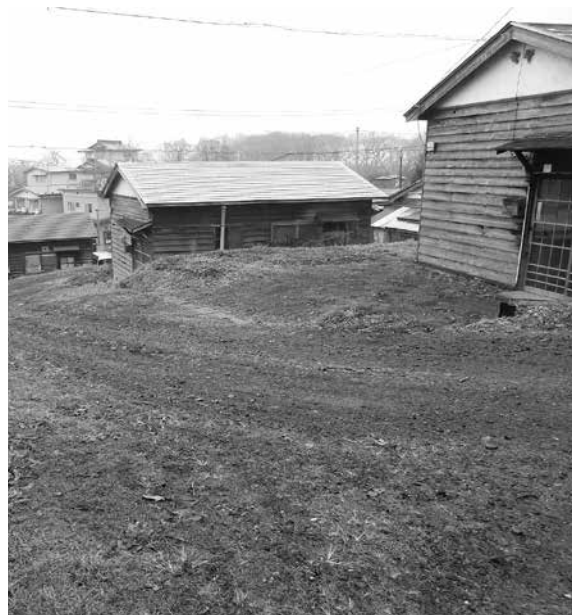
② 黄金橋から留崎橋までの熊原川河川対策は。

① 西松原第3団地では、老朽化を抑制し、長寿命化を図るため、12戸の屋根の塗装を予定している。

東松原団地では、環境衛生の改善を図るため、7棟の住宅解体工事を行う予定である。



堤防を設置した橋ノ下地区



東松原団地の町営住宅

町道や側溝の安全対策をどう考える

Q

城ノ下や桐萩地区の町道及び側溝の整備状況と通学路及び交差点付近の安全対策は。

A

竹原町長

町道や側溝の整備は、関係する団体との協議や地域住民の意見や要望を聞き取り組んでいく。

また、交差点など危険な箇所には、カーブミラーやガードレールを設置し、通学時間帯に交通安全指導員が歩行者の誘導を行い、安全対策を実施している。

輪中堤？

ある特定の区域を洪水の氾濫から守るために、その周囲を囲むようにつくられた堤防。

② 床上浸水対策特別緊急事業として実施した、留崎橋から上流の輪中堤工事は完了した。

輪中堤から黄金橋までの区間は、広域河川改修工事が完成するまで、耐候性大型土のうを河川管理用道路に設置し、浸水対策を行っている。



中央保育所付近の町道



コミュニティバスに新たな路線を

竹原
町長

安全な運行経路の確保が課題であり、
バス会社と協議、研究していく



11ぴきのねこが描かれたコミュニティバス

新路線の運行については、円滑で安全な運行経路の確保が課題であるため、今後バス運行事業者と協議し、研究していく。



Q

コミュニティバスの運行について

① 高齢者支援のために、こま温泉浴場やマックスバリュ、雷平及び栄町方面の新たな路線計画があるか。

A

竹原町長

① コミュニティ

バスは、従来運行していた路線バスと患者輸送バスとスクールバスを統合したもの。

各路線の運行は、町内会長をはじめ、利用者からの要望を受け、三戸町公共交通会議で協議し、運行区間や運行時間などを決定している。

② コミュニティバスは、

決められた時間に運行し、病院利用者や児童生徒を輸送している。

これに対して、利用者の需要に応じて不定期に運行するデマンドタクシーは、利用者が限られることから、実施するには費用対効果など、総合的な検討が必要のため、先進地の事例を参考に研究していく。

デマンド型 タクシー？

自宅や指定の場所から目的地まで、希望時間帯や乗車場所などの要望（デマンド）に応じて、バス並みの安価な料金で利用できる公共交通サービス。
電話等で予約をし、乗り合いとなるため、同じ便に予約した方がいれば、道順に回ってそれぞれの目的地まで運行する。



道の駅のバス停



通学に利用する児童

町議のQ&A



澤田 道憲

人口減少対策に家賃の助成を

竹原町長

平成28年度から実施する（※月額2万5千円）

Q 人口減少対策について

① 賃貸住宅へ入居する若年夫婦（20歳から39歳まで）の家庭に住宅手当の助成をし、三戸町に住み続けられる対策を。

② 保育料を無料化にすることで、子どもを育てやすい環境づくりに取り組んでいますか。

A 竹原町長

① 平成28年度から、町内民間賃貸住宅の入居者を対象に、家賃の助成を予定している。

※民間住宅等を賃借する場合

町では、移住・定住促進を図るため、家賃月額2万5千円のいずれか低い額を助成する。



子育てしやすい町づくりを

② 子ども・子育て会議の答申の中で、「保育所を統廃合し、削減される運営経費で、保育料を軽減すること」などのご意見をいただ

いている。今後、町立保育所の統廃合に合わせ、無料化に向け、段階的な保育料の削減を考えていく。

高齢者対策の充実を

Q 三戸町の高齢者対策について、どのような施策を考えているのか。

① 高齢者（65歳以上）による万引き予防策として、警察と連携した取り組みを。

② ひとり暮らしの高齢者に対して、困りごとの相談に応じる体制が必要では。

A 竹原町長

① 万引きは犯罪であることを周知するため、三戸警察署や三戸町防犯協会と連携して、スーパーマーケットの店舗出入口で万引きを予防するチラシを配付している。

② 今後は、今までの活動の他に、町内会や老人クラブの総会などで、警察官による万引き防止の講話を開催するなど連携を更に深め、防犯意識の高揚を図っていく。

③ ひとり暮らしの高齢者が安心して生活できるよう、職員や民生委員やほのぼのの協力員が電話や訪問な



防犯協会員や警察署員による啓発活動のようす



どにより、困り事や心配事の相談を受け、解決に努めている。今後は、さらに相談体制を工夫し、多様な生活支援を提供できる体制を整備する。



澤田 恵

観光を組み合わせた農業経営の推進を

竹原町長

農業に付加価値をつけ、所得の向上に努める

Q

豊富な地域資源を持つ中山間地域において、農業と観光とレクリエーション産業を複合的に組み合わせた経営に取り組んでみてはどうか。

A

竹原町長

自然の豊かさを生かして複合経営をすることは、農業に付加価値を付け、農家の所得向上を図るうえでも有効な経営手法の一つである。



修学旅行生の農業体験のようす



三戸町ホームステイ連絡協議会や、誘致企業である株式会社ユーザーサポートセンター三戸のグループ企業が運営しているインターネットサイト「とまりーな」などを通じて、農家で民泊ができるよう働きかけ、特産品の開発や販売などの事業も展開できるよう検討する。



ユーザーサポートセンター三戸

町営住宅を

借上型方式に

Q

民間事業者が建設した住宅を借り上げて町営住宅として利用してはどうか。

A

竹原町長

県内の事例は少ないが、制度を活用することで、建設費や土地の購入費用を削減できる可能性がある。

今後はこの制度を含め、有効な町営住宅の整備を検討したい。

借上公営住宅？

民間事業者が建設・保有する住宅を町が借り上げ、住民に提供される公営住宅をいう。

平成8年の公営住宅法の改正により導入された制度。



老朽化している町営住宅

これから農業消費者との太いパイプづくりを



講師の館山氏

館山 峰春 氏
(三八地域県民局農業普及振興室三戸分室副室長)

T P P 導入によるこれからの農業対策として、①影響の少ない作物の生産、②高品質な農産物の生産、③こだわりのある農産物の生産、④消費者との太いパイプづくりの4点があり、その必要性を学びました。

◇1月20日、三戸市・三戸町・田子町議会議員協議会が住谷野「鴛鴦殿」において開催されました。今回は、調査研究活動の一環として行われ、3市町に共通する農業に関する講演会となりました。

(演題)

「これまでの農業とこれからの農業」故きを温ね新しきを知る」



会場のようす

連携中枢都市圏講演会

市町村間の連携を重要視

◇2月12日、八戸圏域定住自立圏形成促進議員連盟による講演会が八戸グランドホテルにおいて開催され、当町議会議員が出席しました。

②講演会

「連携中枢都市圏構想の推進について」

(講師)小牧 兼太郎 氏
(総務省市町村課課長補佐)

①先進地事例紹介

国は、人口減少・少子高齢社会において活力ある社会経済を維持するための拠点として、連携中枢都市圏形成の取り組みを推進し、市町村間での連携を重要視しているとのことでした。

「北九州都市圏域連携中枢都市圏について」

(講師)阿高 和憲 氏
(北九州市総務企画局企画・地方創生担当理事)

平成27年12月24日に連携中枢都市宣言を行った北九州市の取り組みについて学びました。

国は、人口減少・少子高齢社会において活力ある社会経済を維持するための拠点として、連携中枢都市圏形成の取り組みを推進し、市町村間での連携を重要視しているとのことでした。

6月議会のお知らせ(予定)

6/2(木)・町長からの議案説明
10:00～

6/3(金)～5(日) 休 会

6/6(月)・一般質問
10:00～ 議員が45分の持ち時間内で町の施策について質問します。

6/7(火)・一般質問(予備日)
10:00～ 議案審議、採決

開会予定日は **6月2日**です。

議会をネット配信しています

議会でおこなった議員の一般質問を、インターネットで配信しています。

町ホームページ内の議会コーナーへアクセスすると、質問と町の答弁のようを視聴できますので、ぜひご覧ください。

(三戸町ホームページ)

<http://www.town.sannohe.aomori.jp/>



講師の小牧氏



ニュースで「想定外」という言葉をよく耳にしますが、良い意味で使用している訳ではなさそうです。

東日本大震災から5年の月日が経過しましたが、先月も熊本で大地震が発生しました。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

「天災は忘れた頃にやってくる」という言葉がありますが、今では「天災は忘れる前にやってくる」です。

天災を未然に防ぐことはできませんが、過去の教訓から、今一度それぞれの防災意識を見直し、天災による被害を最小限にすることで、「想定内」だったと言えるよう備えを進めていきたいと思います。(船場(清))

平成28年5月

議会広報編集委員会

委員長 船場 清 治

副委員長 北 向 敦

委員 澤 田 道 憲

委員 山 口 菊 男

委員 佐々木 和 志

委員 澤 田 恵